



シリーズ

# 躍動する子どもたち！

# 「主体的な学び編」

このコーナーでは、隔月で市立学校の取り組みや児童生徒の活動の様子を紹介します。

教育指導課指導係 ☎ 0824-73-1184

## 庄原小学校



庄原小学校では、「自ら学び進める児童の育成」を目指し、国語科を中心とした研究を進めています。

特に、「単元を貫く言語活動」の充実

に取り組んでおり、第4学年の教材「こわれた千の楽器」では、単元の学習ゴールを「1年生に向けて音読発表会をしよう」と設定し、学習を進めました。

1年生に物語の面白さや登場人物の気持ちが伝わるよう、声の大きさや読む速さ、間の取り方などを工夫しながら、内容の読み取りを深めていきました。

発表会后には、「緊張したけど、1年生が笑顔で聞いてくれてうれしかった」「4年生みたいに上手に読めるようになりたい」といった感想が聞かれ、互いの学びにつながる発表会となりました。

今後も国語科で培った力を生かしながら、「自ら伸びる・共に伸びる」学校づくりを進めていきます。

## 高小学校



高小学校では、「かかわり合いながら主体的に学ぶ授業の創造～『わかる・できる』を支える手立ての工夫～」を研究主題に掲げ、日々授業づく

りに取り組んでいます。

複式学級では、児童が互いに協力しながら学習を進めており、ペア学習やグループ学習では、「ここをこうすればいいよ」「もっと違うやり方はないかな」「その考え方いいね!」といった声が聞かれます。

児童は、「なぜだろう」「どうしてだろう」という疑問を友達と話し合いながら解決し、学ぶ楽しさを実感しています。

今後も、友達と関わり合いながら、「わかった!できた!」という達成感を大切に、学びを深めていきます。

## 東小学校



東小学校では、算数科の授業で、単元のゴールを友達や先生と共有し、自分に合った学び方を選びながら学習を進めています。

3年生の「おもしろ筆算にチャレンジ!」では、5桁以上の筆算問題を作り、友達に説明することをゴールに取り組みました。数字カードを使ったり、タブレットで説明したりと、それぞれが工夫しながら学習しました。

また、4年生の「敷き詰め模様のプレゼント」では、図形の特徴を生かした模様づくりに挑戦しました。「どんな図形なら敷き詰められるかな」「他の図形でもやってみよう」と考えながら、図形の美しさや面白さを味わいました。

試行錯誤しながら課題を追究することで、自ら課題を見つけ、仲間と共に解決する力を育てていきます。

## 総領中学校



昨年度、総領中学校では、韓国<sup>セオンド</sup>の Seondo<sup>ミドル</sup> Middle School とのオンライン交流を実施し、生徒たちは英語でお互いの国や学校について紹介し合いました。

交流では、フリートークの時間に英語で会話を楽しんだほか、韓国の生徒から日本語で「ありがとうございました」や「がんばれ」と声を掛けられる場面もあり、生徒たちは交流の喜びを感じていました。

活動を通して、生徒たちは事前準備の大切さや、学んだことを実際に生かす場面の重要性、相手を意識して対話や表現をすることの大切さを学びました。普段の授業や学校生活にもつながる、貴重な体験となっています。

本年度も引き続き、オンラインによる英語交流を予定しています。